

平成 23 年 10 月 20 日
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

容器包装リサイクル関連の情報発信における連携・協力について（お願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、再商品化事業につきましては、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」に基づく再商品化事業も完全施行後 10 年余を経過し、消費者の環境問題や 3 R に対する意識の高まりに伴い、「手間を掛けて分別したものが、どうなっているのか・何になっているのか分からない。適正に処理されているのか？」「家庭から排出されたものが日用品に再生され、また手元に戻ってくるのか？」という声が多く聞かれるようになってきました。

このような状況下、環境省においては、プラスチック製容器包装を始めとした容器包装のリサイクルについて、消費者からの信頼性・透明性の更なる向上の観点から、リサイクルの流れの透明性の向上等に関する課題及び方策を検討するための「容器包装リサイクルのフローの透明化等に関する検討会（第 1 回：H20. 7. 30～5 回：H21. 6. 17）」が開催され、中間取りまとめがなされましたことについては、既にご承知の通りかと存じます。

（参考：環境省ホームページ報道発表資料 <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11300>）

それを踏まえて、容リ協会として情報公開に係る下記の対策に取り組んでいますので、趣旨ご理解賜り、ご協力並びにご活用賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 協会ホームページ「わたしのまちのリサイクル」の市町村ホームページへのリンク促進

2 年間にわたり順次ご提案活動をさせていただき、平成 23 年 2 月段階では、既に 431 市町村のホームページにリンクしていただき、リンクいただいている市町村人口は、カバー率 60%になっています。

別紙 1 参照

2. 協会ホームページ「市町村担当者向け普及啓発支援サイト」の構築と活用促進

市町村普及啓発ご担当者に向けたコンテンツです。容器包装のリサイクルに関連した見学や講演会を企画立案される際に必要な情報（見学の受入や講師派遣が可能な企業や個人の情報を掲載）をご提供するコンテンツです。平成 24 年春先にレビューできるように取り組んでいます。サイト構築次第、協会システム REINS を通じてご案内させていただきます。

3. 協会啓発パンフレット・DVD のご活用促進

市民向け普及啓発に活用いただける各種パンフレット（元プラを探せ・プラの七不思議・なぜ？なに？リサイクル・な～るほど！リサイクル）及び映像版「ど～なる？こ～なる！リサイクル」をご紹介させていただきますので、是非ご活用ください。

別紙 2 参照

以上

当協会ホームページ「わたしのまちのリサイクル」について

当協会ホームページでは、「わたしのまちのリサイクル ～分けた資源はどうなるの?～」と題し、市町村で分別収集された資源が、そのあとどうなっているのかを確認できるコンテンツを開発しております。当協会がリサイクルを行っている市町村について、素材ごとに、どれくらいの量を集めて、どのような方法で、どのような製品にリサイクルされているのかを、地図を入口として平易に検索できます。



- ・当協会 TOP ページ URL
<http://www.jcpra.or.jp/>
- ・「わたしのまちのリサイクル」 URL
<http://www.jcpra.or.jp/special/mytown/index.html>

個々の市町村の検索結果ページ (例)

素材ごとに、リサイクル事業者名や手法、リサイクル原材料や製品などがわかります

リサイクル製品が一覧出来、写真をクリックすると、その解説を確認することが出来ます

22年度のリサイクル実績						
引取量	ガラスびん 無色	ガラスびん 茶色	ガラスびん その他	PETボトル	紙製容器包装	プラスチック製 容器包装 (白色トレイを除く)
※桶袋との契約がありません	549,920 kg	479,450 kg	1,381,450 kg	69,860 kg	3,062,280 kg	

よく寄せられる疑問「分けて出す時に注意することは？」等に答えています

全国のリサイクル製品の生産量等がわかるマテリアルフロー図です

23年度のリサイクル予定の一覧を表示します

●市町村ホームページへの「わたしのまちのリサイクル」リンク設定のお願い

より多くの住民の皆さまにご覧いただけるよう、「わたしのまちのリサイクル」の『個々の市町村の検索結果ページ』または『入り口ページ』を、各市町村ホームページにおけるごみやリサイクルに関するページにリンク設定していただきますようお願いいたします。

協会啓発パンフレット・DVDのご活用促進

環境関連イベントや小学校・中学校などの環境教育の場で、また各リサイクル施設の見学者向け資料として等、ご活用いただきますようお願いいたします。

なお、下記のパンフレットの請求、ビデオ・DVDの貸し出しについては、当協会ホームページからお申込みください。

<元プラを探せ>



元々プラスチック製容器包装であったものが、こんなものに生まれ変わっている！といった例を示し、消費者の皆さんがきちんと分別して出してはじめて、再び生まれ変わって皆さんのお役に立っていることを紹介しています。

(A4判、10ページ、片観音折、4色)

<プラの七不思議>



そもそも『プラ』って、なに？という所から始まり「油でベトベトのまま出してもいいの？」「家庭から出た『プラ』は、どこへ行く？」など七つの疑問に答えています。

(A4判、12ページ、4色)

<なぜ？なに？リサイクル>



家庭から出る容器包装ごみが、もう一度生まれ変わって使われるようになる。なぜ、そうしなければならないのか？そのために私たちが守らなければならないルールは？小学生（高学年）から広く一般消費者を対象に、ガラスびん、PET ボトルおよび紙・プラスチック製容器包装のリサイクルシステムのしくみや流れ、そして当協会の役割など、イラストを使い簡単に解説しています。

(A4判、8ページ、両観音折、4色刷り)

<な〜るほど！リサイクル>



3R（スリーアール）を推進するために、私たちはどうしたらよいのでしょうか。一般消費者を対象に、「買うとき」「捨てる前に」「回収後のゆくえ」の3つの場面に分けて、生活者が容器包装リサイクルで注意しなければならない点、無理なく始められる生活のヒントなどをわかりやすく説明しています。

(A4判、8ページ、4色刷り)

<映像版 ど〜なる？こ〜なる！リサイクル>



容器包装ごみを分別して出したあと、いったい、どうなって、何に生まれ変わるの・・・？リサイクル探検隊が登場し、ガラスびん、PET ボトル、紙製容器、プラスチック製容器包装のリサイクルのゆくえを追って、リサイクルの現場をレポートしながら、スタジオのキャスターがその現状を解説します。

(放映時間 19分 素材ごとの視聴可能)

ホームページ、普及啓発ツールに関するお問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル2階
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 企画広報部

【ホームページに関して】TEL：03-5532-8604 担当：鷺（さぎ）

【動画、パンフレットに関して】TEL：03-5532-8610 担当：峯岸